

○議長 宮城清政君 民生部長。

○民生部長 金城宏伸君 続きます、民生部関係をご説明します。27ページをお願いいたします。それでは、歳入からご説明します。11款1項1目1節。保育料及び主食費は公立保育所を含む11園の定員1,270名を基礎とし、弾力化率を114パーセントで見込み、3億4,554万7,000円を計上しております。平成26年9月1日現在入所している児童の階層区分をもとに算出しており、前年度より1,347万8,000円の増は、主に階層区分の高い児童の増、平成27年度12月よりさんご保育園の分園による定員増、地域型保育事業の新設によるものでございます。3節。老人福祉施設入所負担金54万7,000円は、養護老人ホーム首里偕成園の入所者2人分の負担金となっております。4目1節。未熟児養育医療負担金38万4,000円は、保護者負担金で過去3年間の平均による算出となっております。

29ページをお願いします。12款1項5目1節。総合保健福祉防災センター使用料10万円は、ちむぐくる館利用者の使用料の計上となっております。

31ページをお願いします。13款1項1目1節。保育所運営費負担金は、法人保育園の定員1,210人を基礎とし、弾力化率114パーセントに見込み、4億8,839万5,000円を計上しております。前年度より419万円の増は27ページで説明したとおりでございます。6節。保険基盤安定負担金（保険者支援分）は、歳出の保険基盤安定繰出金（保険者支援分）2,798万5,000円の2分の1（国負担分）1,399万2,000円の計上でございます。8節。心身障害者福祉費国庫負担金は、障害者自立支援医療費事業6,203万4,000円、介護給付・訓練等給付事業7億4,275万9,000円の合計8億479万3,000円の2分の1で4億239万5,000円を計上しました。前年度より5,121万4,000円増の主な理由は、新規利用者の増と利用日数の増に伴うものでございます。14節。児童手当国庫負担金は、中学校卒業までのこども（6,305人）を対象に歳出扶助費の児童手当8億7,690万円のうち国の負担割合6億1,215万2,000円を計上しています。4目3節。未熟児養育医療費国庫負担金145万9,000円は、歳出の扶助費から保護者負担分を差し引いた額に2分の1を乗じた額の計上となっております。

32ページ。13款2項1目2節。心身障害者福祉補助金1,983万8,000円は、市町村地域生活支援事業3,914万6,000円と小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業53万円の合計3,967万6,000円の2分の1を乗じた額の計上となっております。3節。児童虐待・DV対策等総合支援事業補助金は当該事業に要する費用の259万4,000円のうち補助率2分の1にあたる129万7,000円を計上しています。4節。臨時福祉給付金給付事業費補助金6,389万1,000円は、臨時福祉給付金給付補助金5,549万4,000円、臨時福祉給付金給付事務費補助金839万7,000円の合計額で歳出と同額、100パーセント補助でございます。5節。子育て世帯特例給付金給付事業補助金2,701万6,000円は、子育て世帯特例給付金給付補助金2,055万3,000円、子育て世帯特例給付金給付事務費補助金646万3,000円の合計額で歳出と同額となっております。

続きまして34ページでございます。14款1項1目1節. 保育所運営費県負担金は、2億4,419万6,000円を計上しています。前年度より209万7,000円の増額は、保育所運営費国庫負担金と同様な理由によるものでございます。4節. 保険基盤安定負担金（保険税軽減分）9,503万3,000円は、歳出の保険基盤安定繰出金1億2,671万1,000円の4分の3（県負担分）の計上でございます。5節. 保険基盤安定負担金（保険者支援分）699万7,000円は、歳出の保険基盤安定繰出金（保険者支援分）2,798万6,000円の4分の1（県負担分）を計上となっています。7節. 心身障害者福祉費県負担金2億119万6,000円は、介護給付・訓練等給付事業7億4,275万9,000円と障害者自立支援医療費事業6,203万4,000円の合計8億479万3,000円の4分の1の計上となっています。12節. 後期高齢者保険料保険基盤安定負担金（保険料軽減分）4,174万円は、後期高齢者保険料保険基盤安定負担金（保険料軽減分）5,565万5,000円の4分の3（県負担分）を計上してございます。15節. 児童手当県負担金は、中学校修了までのこども（6,305人）を対象に歳出扶助費の児童手当8億7,690万円のうち県の負担割合分1億3,237万4,000円を計上しています。2目3節. 未熟児養育医療費県負担金72万9,000円は、歳出の扶助費から保護者負担分を差し引いた額に4分の1を乗じた計上となっています。

35ページでございます。14款2項2目1節. 母子・父子家庭医療費助成費補助金は、扶助費2,132万6,000円から県補助対象外食事療養費16万4,000円を控除後の2分の1に当たる1,058万円を計上してございます。3節. 心身障害者福祉費補助金3,298万6,000円は、重度心身障害者（児）医療費助成事業4,613万6,000円の2分の1及び市町村地域生活支援事業費3,914万6,000円と小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業53万円の4分の1の計上となっています。4節. 新すこやか保育事業補助金は、認可外保育施設への補助金で、1,519万3,000円の10分の9にあたる1,367万3,000円を計上しています。前年度より171万8,000円の減は、主に対象園が2園減になったことによるものでございます。延長保育促進事業補助金は、歳出見込5,933万円の3分の2にあたる3,955万2,000円を計上しています。放課後児童健全育成事業費等補助金は、学童クラブ補助金6,978万3,000円と学童クラブ環境改善事業補助金200万円を加えた額の3分の2にあたる4,785万5,000円を計上しています。県保育所入所待機児童対策特別事業補助金は、認可外保育園研修事業補助金130万円（13万円×10カ所）の10分の9にあたる117万円を計上しています。病児病後児保育事業補助金は、新事業で基本額241万7,000円と加算金251万8,000円の合計493万5,000円の3分の2にあたる329万円を計上しています。3目2節. 自殺対策緊急強化事業補助金50万円は、地域自殺対策緊急強化基金からの10割補助に係る計上となっております。4目12節. こども医療費助成補助金は、前年度所用見込額9,844万9,000円の2分の1にあたる4,922万4,000円を計上してございます。

39ページでございます。15款1項2目1節. 福祉基金利子は、前年度実績額111万6,000円を計上してございます。

49ページと50ページをまとめてご説明します。19款5項7目1節. 包括的支援事業受託

金4,099万1,000円と介護予防受託金2,407万4,000円は沖縄県介護保険広域連合から南風原町に委託されるものであります。栄養改善事業利用収入259万2,000円は、食の自立支援サービス事業の利用者負担となっております。介護予防支援費988万円は、要介護者（要支援1・2）のケアプラン作成料で、沖縄県介護保険広域連合から国保連合会を通じて南風原町に交付されるものであります。

続きまして、歳出でございます。73ページからでございます。3款1項1目19節. 町社会福祉協議会補助金9,144万6,000円を計上しています。前年度より370万8,000円の増となっているのは、主に定期昇給による人件費の増と5年に1度福祉大会開催によるものでございます。28節. 繰出金3億3,666万1,000円は、国保特別会計への繰出金で、保険基盤安定繰出金等を計上してございます。

73、74、75ページをまとめてご説明します。3款1項2目. 老人福祉費4億915万2,000円は、地域包括ケアシステムの構築や新しい総合事業に向けた施策に努めるために保健師嘱託員と社会福祉士嘱託員各1名増員や介護予防リーダー養成講座講師謝礼金及び介護予防教室の充実を図るために前年度より2,123万7,000円の増額を計上しております。

76ページでございます。3款1項2目19節. 後期高齢者療養給付費負担金は2億1,304万3,000円で、沖縄県後期高齢者医療広域連合からの通知に基づく計上となっております。また、後期高齢者医療広域連合負担金として1,590万4,000円を広域連合からの通知に基づき計上されております。内訳は、一般会計分（総務管理に係る事務）が537万6,000円、特別会計分（保健事業等に係る事務）は1,052万8,000円です。負担割合は均等割10パーセント、高齢者割50パーセント、人口割40パーセントで算出されています。28節. 繰出金6,683万6,000円は、後期高齢者特別会計への繰出金でございます。そのうち後期高齢者保険料保険基盤安定負担金（保険料軽減分）は、被保険者の軽減分で5,565万5,000円を計上しており、負担内訳は県4分の3、町4分の1となっております。

76から79ページまでまとめてご説明します。3款1項3目. 心身障害者福祉費9億3,014万円は、13節. 障害者支援相談業務委託料959万円や20節. 重度心身障害者（児）医療費助成金5,075万4,000円、障害者自立支援給付金5億7,342万5,000円、障害児通所給付費1億5,961万1,000円等を計上しております。

80ページでございます。3款1項9目19節. 沖縄県介護保険広域連合負担金3億445万3,000円は、介護保険法に基づく市町村事務を規約に基づき処理します。負担金の内訳は、共通経費4,184万1,000円、要介護認定に係る経費1,610万1,000円、国・県補助に係る経費176万円、介護給付に係る経費2億3,379万9,000円、地域支援事業に係る経費1,095万2,000円を計上しております。10目19節. 臨時福祉給付金は5,549万4,000円で、給付対象者見込み者は9,249人でございます。市町村民税（均等割）が課税されていない者（市町村民税が課税されている者の扶養親族等を除く）で、対象者1人につき6,000円を給付いたします。

82ページでございます。3款2項1目13節. ファミリーサポートセンター委託料405万

4,000円を計上しております。前年度より5万4,000円の増は、主に会員手引書印刷費による増であります。19節. 法人保育園運営補助金1,168万9,000円を計上しております。法人保育園職員給与補助金1,044万円は、法人保育園10カ所290人分で計上しております。認可外保育園運営補助金は694万8,000円を計上しています。前年度より59万4,000円の減は、実績見込みに基づくものでございます。南風原町認可外保育事業補助金1,519万3,000円は、認可外保育施設12カ所児童数543人分で計上しております。前年度より190万9,000円の減は、実績見込みに基づくものであります。20節. 児童手当費は、中学生までのこども6,200人（公務員は所属長より支給されるのでこれには含まない）を対象に8億7,690万円を計上しております。前年度より1,444万円の増は、対象児童数の伸びに伴う増を見込んでの計上でございます。認可外保育児童助成金は、新規事業で190万8,000円を計上しております。町外の認可外保育園に通う児童1人に対して月額1,500円を補助いたします。母子父子家庭医療費助成金2,132万6,000円を計上しております。前年度より410万6,000円の増で平成26年度の実績見込みに基づくものでございます。

84ページをお願いいたします。3款2項2目13節. 病児病後児保育事業委託料は、新規事業で493万5,000円を計上しております。津嘉山地内のわんぱくクリニックに事業を委託し、病児病後児の保育環境をサポートします。19節. 運営費及び3歳児以上児主食費は、法人保育園（10カ所）の定員1210人を基礎として、弾力化率114パーセントを見込み13億5,537万3,000円を計上しております。前年度より531万4,000円の増は、主にさんご保育園の分園による定員増を計上してございます。

85ページ。3款2項2目19節. 保育士処遇改善臨時特別事業補助金3,011万7,000円を計上しております。前年度の実績を見込んでの計上でございます。そして、事業所内保育運営費2,290万円は、新規事業で、よいサマリヤ人保育園が認可外保育園から事業所内保育園に移行したことにより地域枠の10名分に対する運営費、それと職員分5名分の計15名であります。

続きまして、86ページをお願いします。3款2項3目13節. サイエンス教室委託料は、対米請求権地域振興事業を活用した新規事業で、4児童館において、夏休み期間中に科学実験等を6連続で開催し、子どもたちの科学に対する興味関心を高めてまいりたいと思います。15節. 児童館運営事業の工事請負費30万4,000円は、北丘児童館の網戸取付工事でございます。19節. 学童クラブ補助金は、6,978万3,000円を計上してございます。前年度より738万7,000円の増は、新設2学童の増によるものでございます。学童クラブ環境改善事業補助金200万円を計上しており、新設2学童の備品購入費等でございます。学童クラブ家賃補助金は、351万円を計上してございますが、沖縄振興特別推進交付金を活用して民間施設を借用し運営を行っている7学童クラブに対し一月5万円の上限で家賃補助を行っております。4目19節. 子育て世帯臨時特例給付金2,055万3,000円を計上してございます。支給対象者は、平成27年6月分児童手当の受給者で所得制限額に満たないものであります。対象者は、平成27年6月分の児童手当の対象である児童で、1人につき3,000円

を支給し、対象児童数は6,851人で計上しています。

88ページでございます。4款1項1目11節. 需用費の消耗品費に乳児一般健診時配布資料として、子どもノート購入代40万6,000円、自殺対策緊急強化事業の自殺対策用のパンフレット購入代50万円、印刷製本費に母子手帳発行時の配布察冊子としてベジノート南風原版の72万8,000円を計上しております。

続きまして89ページでございます。4款1項1目13節. 警備委託料473万1,000円の計上は、総合保健福祉防災センター警備委託となっております。妊婦一般健診委託料は、14回分で対象人数は470人を予定して4,705万7,000円の計上となっております。妊婦の個人負担はございません。20節. こども医療費助成金は1億5,600万4,000円を計上しております。前年度より344万5,000円の増は、平成26年度の実績見込みに基づくものであります。未熟児養育医療費の330万3,000円は、町未熟児養育医療給付実施要項に該当する未熟児で、過去3年間の平均で計上してございます。

90ページ。4款1項2目13節. 予防接種医師委託料1億4,336万7,000円を計上しております。前年度より1,745万4,000円の増となっております。主な要因は、昨年10月1日から高齢者肺炎球菌、水痘ワクチンが実施されたことによるものです。

91ページをお願いします。4款1項6目13節. 食の応援事業委託料555万8,000円は、長寿県復活に向けて生活習慣病の予防と油を使わない食事と野菜のレシピ集を作成して全世帯に配布し、また、ちむぐくる館入口階段の両壁面に野菜摂取のラッピングの計画となっております。以上が、民生部の予算概要でございます。ご審議のほどよろしく申し上げます。